

## 小学部・中学部・高等部の学習活動の設定イメージ

知的障害教育では、発達が緩やかなため、学年が上がっても下学年の段階の各教科の目標及び内容を学習する場合があります。

特別支援学校に在籍する発達が緩やかな名取さんを例に挙げてみましょう。名取さんは、算数や数学の授業における各教科の目標及び内容は、小学部2段階です。しかし、名取さんの学部別の段階に応じたキャリア発達段階があり、「場・人・もの」は積み重なり広がっていきます。

算数・数学の目標及び内容が小学部2段階のままの名取さんが、小学部・中学部・高等部と進学した場合の、学習活動を例示します。



名取さん

特別支援学校在籍

【各教科の目標及び内容】 算数 A 数と計算 小学部2段階

	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
内容	ア(ア)㊦ものの集まりや数詞と対応して数字が分かること。	ア(イ)㊦数詞と数字, ものとの関係に着目し, 数の数え方や数の大きさの比べ方, 表し方について考え, それらを学習や生活で興味を持って生かすこと。	(2段階の目標) ウ数量に関心を持ち, 算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味を持って学ぶ態度を養う。

【参考】特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編(小学部・中学部)第4章第4節第3



### 小学部

各教科の目標及び内容(育成を目指す資質・能力)

算数 A 数と計算 小学部2段階

#### ポイント①

#### 名取さんの生活

キャリア発達段階を考慮した「場・人・もの」

小学部 場:食堂, 教室 人:友達, 教師 もの:牛乳, ストロー

#### 名取さんの実態

- ・当番活動に意欲的である。
- ・3までの数を数えることができる。

#### ポイント②

#### 学んだことを生かしている姿

- ・食堂で, 学級の友達と教師の人数分の牛乳とストローを数えて教室まで運ぶ。
- ・教室で, 人数分の牛乳とストローを正確に配る。

給食当番として, 牛乳とストローを人数分配ることができた。

#### 学習活動

教科別の指導「算数」

- ・空の牛乳パック5個を, 数唱しながらかごに入れる。
- ・5までの数を数唱しながら, ストローを仕切りのあるケースに入れる。



小学部の名取さん

## 中学部

各教科の目標及び内容(育成を目指す資質・能力)

算数 A 数と計算 小学部2段階

### ポイント①

#### 名取さんの生活

キャリア発達段階を考慮した「場・人・もの」

中学部 場:家庭の台所 人:家族 もの:調理器具, 食器

#### 名取さんの実態

- ・家族思い。
- ・家庭でできることを増やし, 家族の手伝いをしたいと思っている。

### ポイント②

学んだことを生かしている姿

- ・家庭で, 食事の準備を手伝う。
- ・調理器具を用意したり, 家族の食器を並べたりする。

家庭で, 食事の準備の手伝いができた。

#### 学習活動

各教科等を合わせた指導「生活単元学習, (職業・家庭, 数学)」

- ・調理室で, グループ数に応じて必要な調理器具の個数を, 作業表を確認しながら準備する。
- ・グループの人数分の食器を準備する。



中学部の名取さん

## 高等部

各教科の目標及び内容(育成を目指す資質・能力)

算数 A 数と計算 小学部2段階

### ポイント①

#### 名取さんの生活

キャリア発達段階を考慮した「場・人・もの」

高等部 場:職場実習先 人:職場の人 もの:商品

#### 名取さんの実態

- ・今度, 職場実習先に行く。指示されたとおりに, 仕事ができるか不安を感じている。

### ポイント②

学んだことを生かしている姿

- ・職場実習先で, 職場の人と協力して, 指示されたとおりの個数の商品を袋詰めする仕事を行う。

職場実習先で, 商品の個数を指示されたとおりに袋詰めすることができた。

#### 学習活動

各教科等を合わせた指導「作業学習・食品製造班(数学, 家庭)」

- ・作業を行う中で, コーヒーシュガーを10本まで数え, 向きをそろえて袋詰めをする。



高等部の名取さん